

# 季刊土地連会報

発行所 沖繩市町会連合会  
車用地地主連合会  
那覇市久米町1丁目52番地  
発行人 砂川直義  
電話 8-6270

# 復帰対策基本方針決まる

## 土地連臨時総会

沖繩四車用地主連合会は、九月十九日、臨時総会を開き、復帰対策基本方針を決定した。九月十九日、臨時総会を開き、復帰対策基本方針を決定した。九月十九日、臨時総会を開き、復帰対策基本方針を決定した。

### 契約は地主の合意で 材料・現行以上が条件

### 開発阻害地は解放せよ

この内容は、復帰後の車用地について、本土政府と協定の地主との間で、新復帰協定を結ぶべきである。市町村の地籍調査などの準備が完了している車用地解放は、早急に解決策を講ずるべきである。復帰後の車用地については、本土政府と協定の地主との間で、新復帰協定を結ぶべきである。

- ① 車用地の地位協定移行方法について
- ② 車用地の解放(基本)の整理(縮小)について
- ③ 車用地の接収に伴う通損補償について
- ④ 復元補償について
- ⑤ 入会制限に伴う損失補償について
- ⑥ 復帰までに未解決の土地裁判所訴願事案について

⑦ 未払い車用地料について

⑧ 復帰後の車用地料について

⑨ 黙認耕作地(一時使用許可地)について

⑩ 基地交付金について

⑪ 防衛施設局の設置について

① 車用地の地位協定移行方法について  
車用地の地位協定移行方法は、廢除推定と同一に本土政府側からの地主との間で新復帰協定を結ぶべきである。

② 車用地の解放(基本)の整理(縮小)について  
車用地の解放は、早急に解決策を講ずるべきである。復帰後の車用地については、本土政府と協定の地主との間で、新復帰協定を結ぶべきである。

③ 車用地の接収に伴う通損補償について  
車用地の接収に伴う通損補償は、復元補償と同一に本土政府側からの地主との間で新復帰協定を結ぶべきである。

④ 復元補償について  
復元補償は、復元補償と同一に本土政府側からの地主との間で新復帰協定を結ぶべきである。

⑤ 入会制限に伴う損失補償について  
入会制限に伴う損失補償は、復元補償と同一に本土政府側からの地主との間で新復帰協定を結ぶべきである。

⑥ 復帰までに未解決の土地裁判所訴願事案について  
復帰までに未解決の土地裁判所訴願事案は、復元補償と同一に本土政府側からの地主との間で新復帰協定を結ぶべきである。

⑦ 未払い車用地料について  
未払い車用地料は、復元補償と同一に本土政府側からの地主との間で新復帰協定を結ぶべきである。

⑧ 復帰後の車用地料について  
復帰後の車用地料は、復元補償と同一に本土政府側からの地主との間で新復帰協定を結ぶべきである。

⑨ 黙認耕作地(一時使用許可地)について  
黙認耕作地(一時使用許可地)は、復元補償と同一に本土政府側からの地主との間で新復帰協定を結ぶべきである。

⑩ 基地交付金について  
基地交付金は、復元補償と同一に本土政府側からの地主との間で新復帰協定を結ぶべきである。

⑪ 防衛施設局の設置について  
防衛施設局の設置は、復元補償と同一に本土政府側からの地主との間で新復帰協定を結ぶべきである。

⑫ 基地交付金について

⑬ 防衛施設局の設置について

⑭ 基地交付金について

⑮ 防衛施設局の設置について

⑯ 基地交付金について



復帰対策について熱心な討議がなされた土地連の臨時総会



### 問題解決の推進役に 屋良朝苗

屋良朝苗氏は、一九七一年中に、復帰後の車用地料の支払いをめぐって、本土政府と協定の地主との間で新復帰協定を結ぶべきである。

⑫ 基地交付金について  
基地交付金は、復元補償と同一に本土政府側からの地主との間で新復帰協定を結ぶべきである。





# 祝 創刊 季刊土地連会報

## 国頭村役所

村長 山川武夫  
助役 饒波正一郎  
収入役 知花正善

## 伊江村役所

村長 知念彦吉  
助役 玉城金蔵  
収入役 棚原銀光

## 上本部村役所

村長 仲村松秀  
助役 喜名政良  
収入役 仲間弘

## 本部町役所

町長 並里安博  
助役 仲田又五郎  
収入役 太田守正

## 名護市役所

市長 渡具知裕徳  
助役 金城一正  
収入役 照屋剛

## 宜野座村役所

村長 与儀実清  
助役 島田忠雄  
収入役 城田貞秀

## 金武村役所

村長 岡村顕  
助役 安富信栄  
収入役 宜野座次吉

## 恩納村役所

村長 当山幸徳  
助役 大城保晴  
収入役 佐久本嗣松

## 石川市役所

市長 平川崇  
助役 伊波常永  
収入役 山城松善

## 具志川市役所

市長 新垣幸蒲  
助役 高江登光  
収入役 謝花喜光

## 美里村役所

村長 中村哲二郎  
助役 桑江良信  
収入役 川上善吉

## 与那城村役所

村長 中村盛俊  
助役 新里盛市  
収入役 大城政一

## 勝連村役所

村長 野原昌常  
助役 吉野勇吉  
収入役 仲田昭一

## 読谷村役所

村長 池原昌徳  
助役 古堅宗光  
収入役 山内繁雄

## 嘉手納村役所

村長 古謝得善  
助役 吉浜朝永  
収入役 新垣正雄

## コザ市役所

市長 大山朝常  
助役 玉山憲栄  
収入役 喜友名朝富

## 北谷村役所

村長 比嘉正章  
助役 喜友名朝昭  
収入役 仲本朝宏

## 北中城村役所

村長 大城永昌  
助役 宮城善八  
収入役 比嘉弘行

## 中城村役所

村長 城間盛栄  
助役 新垣徳勇  
収入役 屋宜善加

## 宜野湾市役所

市長 崎間健一郎  
助役 沢岬安一  
収入役 呉屋好永

## 浦添市役所

市長 又吉盛一  
助役 佐久川昌次郎  
収入役 西原清助

## 西原村役所

村長 宮平吉太郎  
助役 新垣正義

## 那覇市役所

市長 平良良松  
第一助役 稲嶺成珍  
第二助役 前田武行  
収入役 呉屋永得

## 与那原町役所

町長 山内俊雄  
助役 小渡良敏  
収入役 新里久太郎

牧野博嗣法律事務所

那覇市泉町3丁目8番地の6

祝創刊

弁護士 牧野博嗣

電話 2-1373

南風原村役所

村長 野原 広仁  
助役 大城 徳盛  
収入役 儀保 福三

豊見城村役所

村長 大城 盛一  
助役 比嘉 進  
収入役 大城 義雄

東風平村役所

村長 比屋根 方清  
助役 知念 友福  
収入役 野原 貞雄

大里村役所

村長 大城 湧孝  
助役 知念 茂  
収入役 新垣 良康

佐敷村役所

村長 渡名喜 元尊  
助役 宮城 徳仁  
収入役 外間 文治

知念村役所

村長 伊集 盛郎  
助役 屋比久 孟栄  
収入役 山城 興信

糸満町役所

町長 伊敷 喜蔵  
助役 宮城 好太郎  
収入役 島根 良政

玉城村役所

村長 嶺井 藤正  
助役 金城 繁正  
収入役 仲村 正広

具志川市軍用地地主会

会長 平良 栄  
副会長 座間味 宗松  
書記 上原 智昌

美里村軍用地地主委員会

会長 島 堅栄  
書記 仲宗根 優

コザ市軍用地地主会

会長 比嘉 貞信  
副会長 新崎 盛直  
書記 宮里 清信

北谷村軍用地地主会

会長 嘉陽田 朝興  
副会長 喜友名 朝昭  
書記 大城 繁

宜野湾市軍用地地主会

会長 比嘉 賀信  
副会長 比嘉 義定  
書記 仲松 称栄

浦添市軍用地地主会

会長 外間 広次郎  
副会長 与座 三郎  
書記 西原 英吉

与那原町軍用地地主会

会長 太田 守正  
副会長 安谷屋 義人  
書記 久高 政智

玉城村軍用地地主会

会長 石嶺 真誠  
副会長 新垣 太郎  
書記 大城 精介

那覇市軍用地地主会

会長 赤嶺 慎英  
副会長 平良 勇太郎  
監事 義永 栄善

同会那覇支部

“ 上原 次郎  
“ 伊東 信行

同会小禄支部

支部長 平良 勇太郎  
副支部長 当間 林徳  
渡嘉敷 真太郎

同会真和志支部

支部長 上原 義広  
副支部長 新垣 弘

同会真和志支部

支部長 玉城 正治  
副支部長 新垣 正達

祝創刊  
土地連会報

具志頭村役所

村長 国場 次郎  
助役 具志堅 政昌  
収入役 兼城 幸信

石川市軍用地地主会

会長 山城 善栄  
書記 宮城 重盛

読谷村軍用地地主会

会長 松田 善康  
副会長 漢那 朝章  
書記 新垣 生雄

嘉手納村軍用地地主協会

会長 德里 政助  
副会長 伊波 直潤  
他事務局員一同





# 運動の充実強化を図る

## 今年度予算三八、八〇七ドル

### 復元補償の早期解決を 決要請

### 土地連総会

沖縄市町村軍用地主連合会（会長 高橋英之）の七年度定期総会は、七月日、土地連合館で開催され、総会では復元補償の早期解決が日本政府に強く要請され、本年の復元補償の早期解決を期す。また、土地連合会は、七月日、土地連合館で開催され、総会では復元補償の早期解決が日本政府に強く要請され、本年の復元補償の早期解決を期す。また、土地連合会は、七月日、土地連合館で開催され、総会では復元補償の早期解決が日本政府に強く要請され、本年の復元補償の早期解決を期す。

運動基本方針、七年度の本復三%の増加目標は、その財源確保を主として、次期所有権喪失者の権利回復案の推進を期す。また、現役軍用地主による、土地連合会への参加を促進し、土地連合会の活動を充実させる。

沖縄市町村軍用地主連合会（会長 高橋英之）の七年度定期総会は、七月日、土地連合館で開催され、総会では復元補償の早期解決が日本政府に強く要請され、本年の復元補償の早期解決を期す。また、土地連合会は、七月日、土地連合館で開催され、総会では復元補償の早期解決が日本政府に強く要請され、本年の復元補償の早期解決を期す。

## 71年度歳入歳出予算

財源別	歳入			比較	増減
	本年予算	前年度額	前年予算		
会費	6,204.00	6,234.00	-	△	30.00
琉球政府補助金	1,520.00	2,800.00	△		1,280.00
南方同胞救護会助成金	1,110.00	1,110.00	-		0.00
寄付金	1.00	1.00	-		0.00
雑収入	3,130.00	921.00			2,209.00
退職給与繰入金	1.00	105.00	△		104.00
繰越金	1.00	179.00	△		178.00
緑産収入	6,840.00	4,860.00			1,980.00
繰入金	20,000.00	9,800.00			10,200.00
歳入合計	38,807.00	26,010.00			12,797.00

経費別	歳出			比較	増減
	本年予算	前年度額	前年予算		
会議費	972.00	664.00			308.00
事務局費	31,554.00	19,901.00			11,653.00
調査費	3,230.00	3,000.00			230.00
渉外費	1,500.00	1,300.00			200.00
退職給与積立金	500.00	500.00	-		0.00
訴訟顧問料	734.00	532.00			202.00
予備費	317.00	113.00			204.00
歳出合計	38,807.00	26,010.00			12,797.00

## 会運営スムーズに 待望の会館落成



久米町に完成した土地連合館

建設が待たないまま、本報に沖縄市町村軍用地主連合会（会長 高橋英之）の七年度定期総会が開催され、総会では復元補償の早期解決が日本政府に強く要請され、本年の復元補償の早期解決を期す。また、土地連合会は、七月日、土地連合館で開催され、総会では復元補償の早期解決が日本政府に強く要請され、本年の復元補償の早期解決を期す。

状況の悪化を防止し、資料の収集、調査、報告、関係当局への陳情、折衝を推進し、折衝の促進を図る。また、土地連合会は、七月日、土地連合館で開催され、総会では復元補償の早期解決が日本政府に強く要請され、本年の復元補償の早期解決を期す。

# 祝創刊

美為本 仲

美為本 仲

桑江朝幸

沖繩市町村軍用地主会連合法院

美為本 仲

沖繩市町村軍用地主会連合法院

沖繩ツースト西原連絡所

西原村	字	与那	城	3	3	9
所長	小	橋	川			
電話	095	—	243			7